

次はどうする？
防災セットは持った。



見て、聞いて、できるようになろう！

埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 横浜市
川崎市 千葉市 さいたま市 相模原市

第41回 九都県市合同防災訓練
令和2年度 埼玉県・川口市総合防災訓練

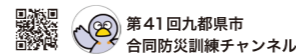
11/1日 10:00~12:30
SKIPシティ

※新型コロナウイルス感染防止のため、
会場での見学はできません。

リアルタイム配信！ おうちで防災訓練！！

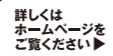
ライブ配信

ラジオ中継



第41回九都県市
合同防災訓練チャンネル

FM川口 (85.6MHz)



詳しくは
ホームページを
ご覧ください



このマークは東海道を
中心に九都県市相互の
協力体制の確立を表現した
ワンポイントマークです



11.5
津波防災の日

主催 埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市 <http://www.9tokenshi-bousai.jp/kunen/>

後援 内閣府政策統括官(防災担当) ※新型コロナウイルス感染症の状況により、訓練を中止することがあります。

埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県

横浜市 川崎市 千葉市 さいたま市 相模原市

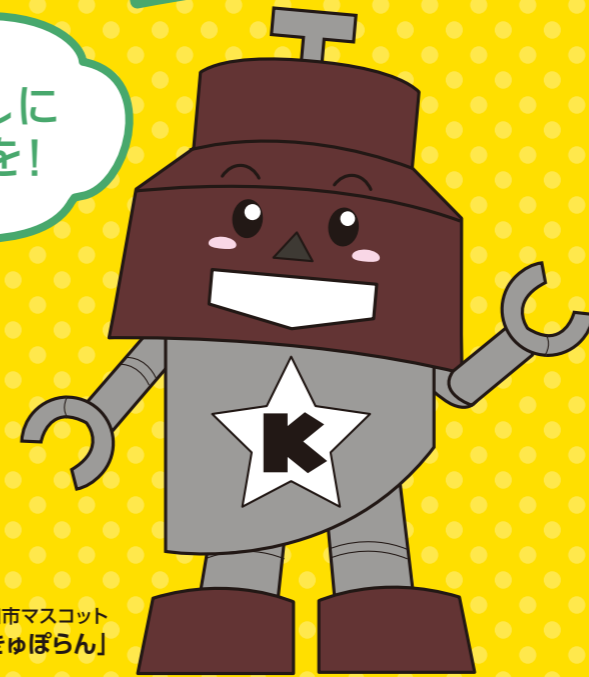
第41回

九都県市合同
防災訓練

埼玉県会場

暮らしに
備えを！

今年は
オンラインで！



川口市マスコット
「きゅぼらん」



埼玉県マスコット
「コバトン」

日時 2020年11月1日 10:00~

会場 SKIPシティ ※新型コロナウイルス感染防止のため、会場での見学はできません。

オンライン会場 YouTube 第41回九都県市合同防災訓練チャンネル
<https://youtu.be/qlLdLBaPBrs>



主催：埼玉県・川口市
後援：内閣府政策統括官(防災担当)



九都県市合同防災訓練とは？

埼玉県を含む九都県市(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市)では、首都直下地震等の被害を最小限に食い止めるために、**九都県市相互の連携協力体制の充実・強化を図るとともに、住民一人ひとりの防災知識や減災への備えの向上**を目指し、例年9月1日の「防災の日」を中心とした「防災週間」に、九都県市の連携・協力体制の充実を図るための防災訓練を実施しています。

※「減災」とは被害を少しでも減らすことです。

令和2年度は、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催時期を考慮して、10月25日から11月8日までの間を実施期間として開催することとなりました。

埼玉県は、第41回九都県市合同防災訓練の幹事都県市として、川口市と共催で実施いたします。



今年の九都県市防災訓練(埼玉県会場)はオンラインでも参加いただけます！

スマホで



川口の街のラジオ放送局。周波数は85.6MHz。
地元川口の店・人・イベント等の紹介や
防災・防犯情報を毎日お届けしています。

パソコンでもスマホでも



リアルタイム配信ならではの臨場感を、
カンタンに好きな場所でお楽しみください！



ラジオ配信



FM川口が訓練会場から、コミュニティFMならではの地域に密着した視点でライブ中継します。参観の音声ガイドに！

FM川口



FM Kawaguchi
856 studio

<http://www.fm856.co.jp/>

インターネット配信から手軽にラジオを！

スマホで聴く



パソコンで聴く



サイマルラジオ

FM川口は、スマートフォンでもお聴きいただけます。
無料アプリ「リスラジ」をダウンロード！

FM川口は、パソコンでもお聴きいただけます。「サイマルラジオ」
で検索し、一覧から「FM Kawaguchi 川口市」をクリック！

ライブ動画配信



YouTubeでリアルタイム配信します。ナレーターによる実況に併せて防災の専門家がわかりやすく解説しますので、どこからでも防災訓練をお楽しみいただけます。



第41回九都県市合同防災訓練チャンネル
<https://youtu.be/qlLdLBaPBrs>



会場マップ

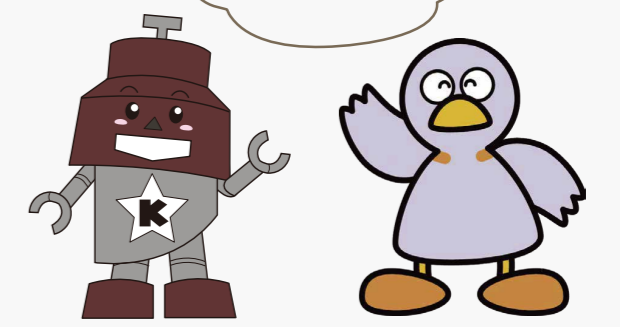


会场上空
3

会場モニターにて中継
5 6

- トイレ
- 多目的トイレ
- 車いす席
- 救護所
- 喫煙所
- 給水所

訓練情報の紹介は
6~7ページに
あるよ



川口市マスコット「きゅぼらん」 埼玉県マスコット「コバトン」

スケジュール

訓練項目	訓練内容	10:00	10	20	30	40	50	11:00	10	20	30	40	50	12:00	30	
情報伝達・広報訓練	① FM川口によるリアルタイム配信	[Red bar from 10:00 to 11:30]														
広域受援訓練	② 災害派遣部隊による被災地応援出場	[Orange bar from 10:00 to 10:40]														
情報伝達・広報訓練	③ 上空からの情報収集訓練	[Green bar from 10:00 to 10:10]														
交通対策訓練	④ 道路啓開	[Purple bar from 10:10 to 10:30]														
広域受援訓練	⑤ 政府調査団による被災地視察	[Pink bar from 10:20 to 11:50]														
避難所運営訓練	⑥ 新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営	[Blue bar from 10:30 to 10:40]														
避難・救護訓練	⑦ 列車脱線事故救出	[Green bar from 10:40 to 11:10]														
	⑧ 座屈建物救出	[Blue bar from 11:10 to 11:20]														
	⑨ トンネル内多重衝突事故救出	[Purple bar from 11:20 to 11:40]														
火災防御訓練	⑩ 中高層火災	[Green bar from 11:40 to 11:50]														
	⑪ 閉会式	[Brown bar from 11:50 to 12:00]														

注意事項

- 新型コロナウイルス感染症対策のため、入場時の検温実施にご協力ください。37.5℃以上の発熱が確認された場合、入場をお控えいただきますようご協力をお願いする場合がございます。また会場内はソーシャルディスタンスを確保した座席配置となっておりますことをご了承ください。
- 手洗い、うがい、マスクの着用の徹底にご協力ください。
- 体調が悪くなったときは、救護所に向かうか、お近くの係員にお声がけください。
- おタバコは喫煙所をお願いします。それ以外の場所での喫煙はご遠慮ください。
- ゴミは分別してゴミ箱へお願いします。もしくは、各自でお持ち帰りください。
- 会場内や周辺の道路、駐車場では、危険防止のため、係員の指示に従ってください。
- 訓練による騒音などへのご理解ご協力をお願いします。
- 訓練内容や時間は、変更または中止する場合があります。
- 時間帯により車両等通行規制する場合があります。

1 FM川口によるリアルタイム配信

コミュニティFMは、市・町・村など限られたエリアを対象に、地域に密着した生の情報を発信する放送局として、平成4年1月に制度化されました。災害時には、自治体が発表する停電・断水・救援活動等の情報から、避難所の案内、被災者の安否確認、食料・飲料水の供給状況などを、リアルタイムにきめ細かく提供します。

2 災害派遣部隊による被災地応援出場

普段は、皆さんの住むまちを守る消防士…。しかし、大規模災害や特殊災害が発生した場合は、被災地の消防機関のみでは対処できないことがあります。そのようなときは被災地からの要請を受け、各都道府県の消防士らが、空から陸からと応援に駆けつけます。この災害派遣部隊の精鋭たちが被災地である川口市を支援します。

3 上空からの情報収集訓練

大規模な災害が発生した際、被災状況等の早期把握及び人命救助を行うにあたり、機動力を活かした上空からの情報収集活動、救助活動を展開するための訓練です。

航空機を使用した上空偵察は、機動力を活かし、迅速かつ広域に被害状況を確認できます。また、上空より撮影した映像は、リアルタイムで地上に送ることができ、地上隊を上空より支援しています。



埼玉県警察航空隊と埼玉県防災航空隊の機体3機が編隊を組んで訓練を行うよ



4 道路啓開

被災地の道路上には、通行していた車両が多数放置されることが予想されます。これら車両は緊急車両の通行の障害となるため、早急に道路啓開作業が必要になります。

訓練では警察署員が災害用装備資機材を使って放置車両を移動する様子をご覧ください。

※道路啓開とは、大規模地震発生時に道路を塞ぐ障害物の除去や簡易な段差修繕等により、救援ルートを開けることをいいます



5 政府調査団による被災地視察

防災担当大臣等を団長とし関係省庁から成る政府調査団を派遣し、被災地の状況を把握します。

7 列車脱線事故

高架上で脱線、横転した列車車両から要救助者を救出する訓練です。多数の傷病者が発生していることが予想されます。余震に対する警戒、高所での作業、電力の停止状況等、危険と隣り合わせの災害現場のため、安全確実な方法で要救助者を救出します。

8 座屈建物救出

地震による強い揺れで倒壊した建物内には、逃げ遅れて倒壊に巻き込まれた要救助者が多数存在する可能性があります。その救出救助活動への訓練です。要救助者を早期救出するためには、要救助者の位置を迅速かつ安全に把握する必要があります。警備犬は肉眼ではとらえられない瓦礫の下に存在する要救助者を、鋭い嗅覚や聴覚を使って探し出します。



被災現場では、住民、自主防災組織及び行政機関が協力し、相互の連携強化と地域防災力を発揮することが重要だよ



6 新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営

新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所運営訓練です。避難所内での感染拡大を予防することを目的とし、受付時に検温や体調確認を行い、一般避難者と体調不良の避難者の使用エリアを分けて運営しています。

9 トンネル内多重衝突事故

複数の車両による衝突事故の際には、衝突による車両の大破や横転、更には火災の発生など、多くの危険が想定され人命救助に一刻を争うことになります。また、閉ざされたトンネル内での活動は、事故の状況や現場の危険性など不明な点が多く、出動隊は連携を図った対応が必要となります。



10 中高層火災

救出救助の現場となっていた倒壊した建物から火災が発生。各隊が連携して迅速にホースをつなぎ、建物に向けて一斉放水して消火活動を行います。中高層建物で火災が発生した場合、各階層の情報収集、人命救助、消火活動を同時に行わなくてはならず、各隊の連携が重要となります。火災の鎮火に向け、「わがまちを わが手で守る」を合言葉に活動している消防団も駆けつけ消火活動にあたります。



訓練参加機関紹介(順不同)

関西広域連合 広域防災局



関西広域連合広域防災局は、大規模広域災害に備え防災・減災対策等を体系化するとともに、広域応援訓練や防災人材の育成等の先導的な防災・減災事業を行っています。また、災害発生時には現地のニーズに応えながら、被災地・被災者支援を実施しています。

新潟県



新潟県は、「安全に安心して暮らせる新潟」を目指し、災害から県民の命と暮らしを守るため、基盤となるハード対策を効果的に進めるとともに、住民目線に立ったソフト対策を関係機関・団体等と連携して取り組むなど、「一段加速した防災対策」を一体的・総合的に推進しています。

群馬県



群馬県では、「ぐんまNo.1レジリエンス強化実現計画」を策定し、県土の強靱化を進めると同時に、「自らの命は自らが守る」という県民の防災意識も醸成し、安全・安心で、かつ安定した経済活動が出来る社会の実現を目指してまいります。

埼玉県警察機動隊



埼玉県警察広域緊急援助隊は、大規模災害に即応し、かつ、高度の救出救助技術を有する災害対策専門チームとして編成されています。「令和元年東日本台風」では、河川の氾濫等が発生した宮城県丸森町において、行方不明者の捜索等を実施しています。

さいたま市消防局



さいたま市消防局の管轄人口は132万人を超え、1,341人の職員で日々市民の安心・安全の確保に努めています。市内災害活動の他、県内応援・県外応援も埼玉県の代表消防機関として、県内27消防本部が一体となり、被災地で円滑な救助活動を展開しています。

熊谷市消防本部



熊谷市消防本部は、火災や地震等のあらゆる災害に迅速かつ的確に対応するため、令和元年7月に高度救助隊を発足させ、消防力の強化を図り、市民の安心・安全を守る取り組みを進めています。また、本訓練に参加するにあたり、関係機関と連携し、円滑な災害対応力の向上を目指します。

埼玉県防災航空隊



埼玉県防災航空隊の活動は、山岳事故や水難事故における救助、林野火災における空中消火、重症患者の救急搬送など多岐にわたっています。また、活動範囲は県内にとどまらず、群馬県、栃木県、茨城県など近県はもとより、緊急消防援助隊として全国に及びます。

陸上自衛隊 第1師団 第32普通科連隊



陸上自衛隊第32普通科連隊は、さいたま市の大宮駐屯地に駐屯し、主に埼玉県の災害派遣・防衛警備を担任しています。連隊は、過去に東日本大震災、令和元年台風15号・19号など天災による災害派遣での民生支援や、「地下鉄サリン事件」では化学科部隊と連携して有毒化学剤の検知・地下鉄構内の除染作業を行いました。今後も各自治体や地方公共団体との連携を強化し、平和と安全を守る自衛隊として多様化する任務に対応していきます。

航空自衛隊 中部航空方面隊



航空自衛隊中部航空方面隊は、東北地方南部から関西地方にわたる地域での災害派遣活動を担当する部隊であり、24時間365日、即応の態勢を維持しています。災害時には主に航空機からの被害状況の確認、救助犬を用いた捜索活動、大型水タンク車での給水支援等を行います。

川口市消防局



川口市消防局は、昭和8年に川口消防組として発足以来87年間市民の安心・安心を守ってきました。令和2年4月1日に中核市として初の特別高度救助隊を自主整備し、60万人市民の信頼に応える消防を目指し、消防防災体制の充実強化に努めています。

春日部市消防本部



春日部市は、本年7月にSDGs未来都市に選出され、魅力あふれる春日部を大切に持続可能なまちづくりを推進しています。また、消防本部では誰もが「住んでみたい、住み続けたい」と思う街の実現に向け、全力で市民の安心・安全の確保に取り組んでいます。

上尾市消防本部



上尾市消防本部は、266名の職員で、各種業務や災害に対応しています。また、近年台風等の水害や地震による大規模災害に備え、様々な訓練を行うなど、23万市民の安心、安全を守り、「笑顔きらめく“ほっと”なまちあげお」の実現に向け、今後も全力で取り組んでいきます。

埼玉県警察航空隊



埼玉県警察航空隊は、大規模な災害が発生した際、被災状況等の早期把握及び人命救助のため、その機動力を活かした上空からの情報収集活動、救助活動を展開します。過去には東日本大震災、秩父地方豪雪、茨城県常総水害が発生した際に出動して、情報収集活動及び救助活動を実施しています。

埼玉県警察本部交通部



埼玉県警察本部交通部は、大規模災害が発生した際、広域緊急援助隊交通部隊を被災地に派遣し、信号減灯時における幹線道路の交通整理や災害応急対策に従事する車両に対して標章等を交付する任務に当たり、災害応急対策の円滑な実施に努めます。

埼玉県警察本部警備部危機管理課



警備部危機管理課は、大規模な自然災害等の緊急事態が発生した場合、警察署、機動隊、航空隊等の現場部隊を指揮する警備本部を担い、緊急事態を早期に終息させるための活動を行っています。また、昨年4月から、爆発物探知や被疑者の制圧のみならず、災害救助を任務とした警備犬の運用を開始しています。

蕨市消防本部



蕨市消防本部消防署塚越分署は、令和2年7月に建替え工事が完了しました。耐震性にも優れ、大規模災害時等においても、大いに力を発揮できる施設となっております。今後も、訓練を積み重ね、様々な災害から市民の安心・安心を守るため、精進して参ります。

戸田市消防本部



戸田市消防本部は、市民約14万人の生命・身体・財産を守るために1本部1署2分署140名で丸となって日々業務に励んでいます。また、多種多様な災害に備えて近隣消防や関係機関との連携強化を図るとともに、懸念されている水災害時にあらゆる手段で対応できるよう、当市では昨年度より水上バイクを配備しております。

伊奈町消防本部



伊奈町は、町民の誰もがいきいきと元気に暮らせる、そして笑顔がはじける、活力に満ちた、「日本一住んでみたいまち」を目指しています。伊奈町消防本部は「日本一住んでみたいまち」の安心・安全を守るため、昭和59年4月の開署以来、職員全員が誇りと使命感を持ち消防行政に取り組んでいます。

埼玉県南西部消防本部



埼玉県南西部消防本部は、朝霞市、志木市、和光市、新座市の4市約47万人の地域住民の安心・安全を担っております。本日は、平成24年10月1日に県内で2番目(さいたま市消防局特別高度救助隊を除く。)に発足した朝霞消防署高度救助隊が訓練にあたります。高度救助隊は、管内で発生した火災、救助、特殊災害事案等への出場はもとより、国内で発生した大規模災害へ緊急消防援助隊としても出陣します。

埼玉県中央広域消防本部



埼玉県中央広域消防本部は、鴻巣市・桶川市・北本市の3市からなり、面積112.61km²、人口259,686人を有し、消防組織は1本部3消防署6分署、消防職員329名により、「だれもが安心して暮らせる災害に強いまちづくり」を目指して業務を行っています。

埼玉西部消防組合



埼玉西部消防組合は、所沢市、飯能市、狭山市、入間市及び日高市の5市を管轄する一部事務組合として、管轄人口約78万人の安心、安全を守るため、平成25年4月1日に発足しました。本日は、安全、確実に、他機関との連携を図り、迅速に救助活動を行います。

草加八潮消防局



草加八潮消防局は、平成28年4月に発足し、草加市と八潮市を管轄する面積45.48km²、管内人口34万2千人の消防本部です。平成30年には、高度救助隊が埼玉県特別機動援助隊に登録するなど管内はもとより、県全体でも活動できる体制を整備しています。

川口市消防団



川口市消防団の管轄地域は、県の最南端に位置し、荒川を隔て東京に隣接する人口60万人の中核市です。また、火災・水害・地震など災害防止活動に1団本部、11支団、29分団で市民の安全・安心を地域の要として活動しています。

FMコミュニティ川口



FM川口は、地域の人々に必要な情報・役立つ情報を中心に発信するラジオ局です。災害発生時には、市と連携を図り情報を共有するなど、いざという時に必要な情報をリアルタイムで発信できる体制の強化に取り組んでいます。

川口市



人口60万人を有する川口市は、「みんなで作る川口の元気」をスローガンに掲げ、「人としごとが輝くしなやかでたくましい都市 川口」を目指して、各種施策を展開しています。また、「自助・共助・公助」が一体となって防災対策の強化を推進し、「災害に強いまちづくり」に全力で取り組んでいます。



このマークは東京湾を中心に九都県市相互の協力体制の確立を表現したシンボルマークです

千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、
千葉市、さいたま市、相模原市、埼玉県

～ご協力ありがとうございます～

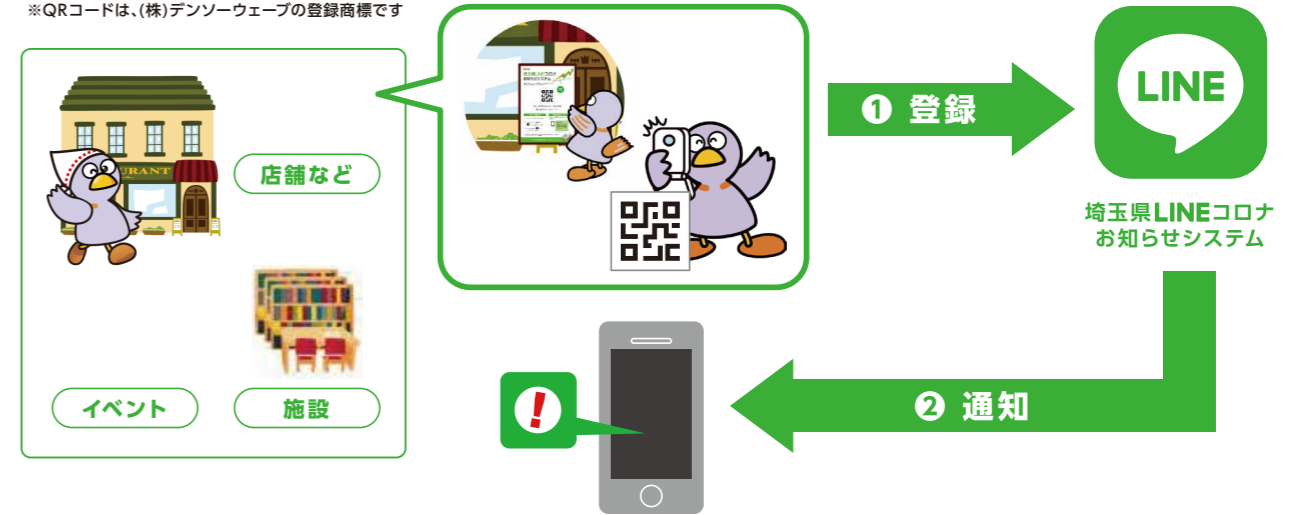
アプリ情報

埼玉県LINEコロナお知らせシステム

埼玉県LINEコロナお知らせシステムは、不特定多数の人が利用する施設や店舗、イベントで、新型コロナウイルス陽性者と濃厚接触した可能性のある方にお知らせするシステムです。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的とした、埼玉県LINE公式アカウント「埼玉県-新型コロナ対策パーソナルサポート」の新たな機能です。

ご利用の流れ

- 1 不特定多数の方が利用する県内の施設や店舗、イベント会場等にQRコードを掲示し、その場所を訪れた方にQRコードを読み込んでいただきます。
※QRコードは、(株)デンソーウェブの登録商標です
- 2 後日、その施設や店舗、イベント会場等を訪れた方が新型コロナウイルス陽性となった場合、保健所の判断により、その方と濃厚接触した可能性のある方に対して、相談を促すメッセージをLINEでお送りします。



～新型コロナウイルス感染拡大防止のため、皆様のご利用をお願いします～

！持ち歩いていつも安心！

まいたま 防災

埼玉県公式スマートフォンアプリに、「まいたま防災」が新登場！防災情報満載のアプリで、毎日の生活をもっと安心・安全に

まいたま防災はこちらからダウンロード

- 事前の備え
- ハザードマップ
- 避難情報
- 非常時情報



POINT

- 1 防災マニュアルブック「イツモ防災」
災害に備え、家庭で取り組んでいただきたい情報がまとまっています。
家具の固定方法、水・食料の備蓄方法、トイレ対策、非常時の連絡方法、災害用伝言サービスの使い方 など
- 2 いざというときにも安心
 - あらかじめ確認しておく安心な、**埼玉県内の防災情報**を提供します。
ハザードマップ、避難所情報、土砂災害警戒情報など、役立つ情報が盛りだくさん！
 - 非常時の**情報をプッシュでお知らせ**します。
避難情報や地震、洪水、土砂災害、気象、光化学スモッグ、PM2.5、高温などに関する警報や警戒情報
 - 家族や、安否確認をとりたい人の**連絡先をアプリ内にメモ**できます。